

樣式一覽表

様式 4

年 月 日

誓約書（出水不足）

向日市長様

申請者	住所 氏名 Tel ()	—	印
指定給水 装置工事 事業者	住所 社名 Tel ()	—	印

今回、向日市 町 番地にて申請する給水装置工事（改造工事・増設工事）において、給水装置工事基準に定める栓数より 栓増加いたしますが、これによって水圧・水量等の不足が生じ、給水用具等に支障をきたしても向日市に対して、一切の苦情等を申し立てないことを誓約致します。

様式 5

年 月 日

水道施設（給水装置）敷設承諾書

向日市長様

土地所有者

住所
氏名

印

水道施設（給水装置）敷設場所
向日市 町

番地 地先

私の所有する上記の地内に、下記の条件で水道施設（給水装置）を敷設することを承諾する。

記

- 1 補償 無償
- 2 期間 施工業者が必要とする期間
- 3 舗装復旧方法 原状復旧
- 4 条件
 - (1) 給水管の維持管理上掘削してもかまいません。
 - (2) 給水管の上に構造物をつくりません。
 - (3) 上記の土地を相続又は売買等により他人に譲渡する場合は、その譲渡人に対しこの内容を承継させます。

様式 6

年 月 日

誓約書

向日市長様

申請者 住所
氏名
印
〒 () -

私の申請による3階建建築物に対して、直結直圧給水を受けるに際し、下記のとおり誓約致します。

記

1 給水装置場所

2 用途区分 個人住宅・店舗兼用住宅・事務所・その他 ()

3 誓約内容

- (1) 直結直圧給水により、水圧、水量等の不足が生じても向日市に対して、一切の苦情等を申し立てないことをしません。
また、そのことを使用者等に周知させます。
- (2) 給水装置の点検等については、適正な維持管理を行います。

様式 7

年 月 日

誓約書

向日市長様

申請者 住所
氏名
〒 () 印

受水槽から直結直圧給水への切替に伴い、下記のとおり誓約致します。

記

- 1 給水装置の場所
- 2 建築物名称
- 3 用途区分 店舗兼用住宅・事務所・共同住宅・その他 ()
- 4 誓約内容
 - (1) 直結式給水への切替えにより出水不良等が生じた場合は、当方で速やかに給水装置工事の申し込みを行い改造します。
 - (2) 給水管の漏水や赤水等が発生した場合は、当方で速やかに対処します。
 - (3) 水道工事や災害等の断水により水の使用ができなくなることを承諾します。

誓約書

向日市長様

申請者 住所
氏名
〒 () 印

給水装置の先行分岐工事に伴い、下記のとおり誓約致します。

記

1 先行分岐場所

2 区画個数

区画

3 誓約内容

- (1) 給水装置設置後、区画変更は行いません。
- (2) 給水装置等に支障が生じた場合及びメーターボックス等が破損した場合は、当方で責任をもって対処します。
- (3) 給水装置設置後、1年以内に建築物を建てます。
- (4) 売買等により譲渡する場合は、譲受に対してこの内容を承継させ、譲受人から新たな誓約書を提出させます。

※ 添付書類は、区画平面図に給水装置設置場所を明確に図面に記載し、一部提出して下さい。

還付申請書

向日市長様

申請者	住所 氏名 〒 ()	—	印
指定給水 装置工事 事業者	住所 社名 〒 ()	—	印

年 月 日・許可番号第 号の給水装置工事については、下記の事由により納付いたしました市納金を還付していただきますよう申請します。

記

- 1 還付理由 舗装本復旧を申請者で施工。
 給水装置工事申請を取り消しのため。
 その他 ()
- 2 申請地 向日市 町 番地
- 3 納付金額 円
- 4 納付金額 (変更額) 円
- 5 還付金額 円

簡易専用水道設置報告書

向日市長 様

設置者
住所
(法人にあつては主たる事務所の所在地)

氏名
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

印

TEL () -

簡易専用水道の設置について、向日市簡易専用水道管理運営指導要綱第 2 条の規定により、下記のとおり報告します。

記

簡易専用水道を設置する建築物の概要	名称			
	所在地			
	用途及び延床面積	用途	延床面積	構 造 ・ 規 模
			m ²	ビル管理法による特定建築の届出 有 ・ 無
簡易専用水道の概要				
受水する水道の名称				
使用開始予定年月日				
管理責任者氏名及び住所		TEL () -		

※ 添付書類

- 1 建築物の位置図
- 2 受水槽、高置水槽の配置図及び構造図

簡易専用水道構造等変更報告書

向日市長 様

設置者
住所
(法人にあつては主たる事務所の所在地)

氏名
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

TEL () - 印

簡易専用水道の位置又は主要な構造を変更しますので、向日市簡易専用水道管理運営指導要綱第2条の規定により、下記のとおり報告します。

記

簡易専用水道 を設置してい る建築物	名 称	
	所在地	
位置又は主要 な構造の変更 事項	変更前	
	変更後	
変 更 前 年 月 日		
変 更 理 由		

(注) 構造等の変更の場合は、変更に係る図面を添付すること。

簡易専用水道氏名等変更報告書

向日市長 様

設置者
住所
(法人にあつては主たる事務所の所在地)

氏名
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

TEL () 印

簡易専用水道の設置者の氏名又は住所を変更しますので、向日市簡易専用水道管理運営指導要綱第2条の規定により、下記のとおり報告します。

記

簡易専用水道 を設置してい る建築物	名 称	
	所在地	
氏名又は住所 変更事項	変更前	
	変更後	
変 更 前 年 月 日		
変 更 理 由		

様式 15

年 月 日

簡易専用水道休止（廃止）報告書

向日市長 様

設置者
住所
(法人にあつては主たる事務所の所在地)

氏名
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

TEL () - 印

簡易専用水道を休止（廃止）しましたので、向日市簡易専用水道管理運営指導要綱第2条の規定により、下記のとおり報告します。

記

簡易専用水道 を設置してい る建築物	名 称	
	所在地	
休止・廃止 年 月 日		
変 更 理 由		

給水停止（水道事故）報告書

向日市長 様

設置者
住所
(法人にあつては主たる事務所の所在地)

氏名
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

印

TEL () -

簡易専用水道において、給水停止（水道事故）が生じたので、向日市簡易専用水道管理運営指導要綱第2条の規定により、下記のとおり報告します。

記

簡易専用水道 を設置してい る建築物	名 称	
	所在地	
水道事故等の発生日時	年 月 日 午前・午後 時 分	
簡易専用水道の利用人数		
被害の発生状況 (症状・人数等)		
受水槽等の異常の状況 (事故の原因、被害の原因と推定される物質、微生物の集類及びその濃度)		
応急措置の状況		
給水停止等の状況		
備 考		

(注) 水質検査を実施したときは、水質検査結果書の写し添付すること。

簡易専用水道撤去届出書

向日市長 様

撤去者
住所
(法人にあつては主たる事務所の所在地)

氏名
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

TEL () - 印

簡易専用水道を撤去しましたので、下記のとおり届出します。

記

建物の名称	
建物の所在地	向日市 町 番地
受水槽有効容量	m ³
撤去年月日	年 月 日
所有者名(旧)	
添付書類	位置図・撤去写真・その他

専用水道布設工事（新設・増設・改良）確認申請書

向日市長 様

設置者

住所（法人にあっては主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

TEL（ ） -

専用水道の工事を施工したいので、水道法（昭和32年法律177号）第32条の規定に基づき関係書類を添えて申請します。

水道事務所の所在地	TEL（ ） -
施設の名称	
水の供給を受ける者の数及び地域に関する事項	水の供給を受ける者の数： 人 地域に関する事項： ① 給水区域内 ② 給水区域外 (水道事業の給水区域の範囲)
1日最大給水量及び1日平均給水量とその算出根拠	1日最大給水量： m ³ /日 1日平均給水量： m ³ /日 算出根拠：
水源の種別及び取水地点	水源の種別： 1 河川水 2 湖沼水 3 ダム水 4 伏流水 5 浅層地下水 6 深層地下水 7 湧水 8 その他（ ） 取水地点所在地：
水源の水量の概算及び水質試験の結果	水源水量の概算：(※別記1により記載のこと。) m ³ /日 水質試験の概算：(※別記1により記載のこと。)
水道施設の概要	(※別記1により記載のこと。)
水道施設の位置規模及び構造	(※別記1により記載のこと。)
浄水方法	1 消毒のみ 2 縦速ろ過 3 急速ろ過 4 その他（ ）
水道技術管理者	氏名 住所
布設工事期間	年 月 日 ~ 年 月 日
給水開始年月日	年 月 日
添付書類	<input type="checkbox"/> 専用水道布設工事を必要とする理由 <input type="checkbox"/> 居住に必要な水の供給が行われる地域を記載した書類及び図面 <input type="checkbox"/> 水道施設の位置を明らかにする地図 <input type="checkbox"/> 水源及び浄水場の周辺の概況を明らかにする地図 <input type="checkbox"/> 主要な水道施設の構造を明らかにする地図、立面図、断面図及び構造図 <input type="checkbox"/> 導水管、送水管並びに配水及び給水に使用する主要な導管の配置状況を明らかにする平面図及び縦断図給水区域を明らかにする図面 <input type="checkbox"/> 水道技術管理者の実務経験年数を明らかにする証明書等

別記 1

専用水道布設工事（新設・増設・改良）確認申請書
等各種様式に関する記載事項

1 専用水道布設工事（新設・増設・改良）確認申請書（様式 18）

(1) 水源水量の概算は、次のとおりとする。

ア 河川水、湖沼水及びダム水

① 河川法第 24 条及び第 26 条の許可を受けて取水している場合は、許可水量を記載する。

② ①の許可を要しない場合は、次の算定式で求めた水量を記載する。

$$\text{水源水量 (m}^3\text{/日)} = \text{流域面積 (Km}^2\text{)} \times 2,887.6$$

※流域面積：国土地理院発行地図により求める取水位置上流の流域面積。

イ 伏流水、浅層地下水、深層地下水

これ以上揚水量を増やすと急激に水位が低下し、井戸に障害を起こすとする。

限界揚水量を記載する。これらの記録がない場合には、揚水ポンプの能力とする。

ウ 湧水

実測した最低湧水量を記載する。

(2) 水質検査の結果

厚生労働大臣登録検査機関が報告する水質検査報告書を添付する。

(3) 水道施設の概要

(4) 申請書添付書類関係の種類と仕様等

ア 専用水道布設工事を必要とする理由。

イ 居住に必要な水の供給が行われる地域を記載した書類及び図面。

※水の供給が行われる地域は、〇〇市〇〇町〇〇番地と記載する。

ウ 水道施設の位置を明らかにする地図。

※水源、導水、浄水、送水施設、配水池及び配水本管を一葉の地図に記入する。

※地図の縮尺は、1/1,000～1/25,000とする。

エ 水源及び浄水場周辺の概況を明らかにする図面。

※地図の縮尺は、1/1,000～1/5,000とする。

オ 主要な水道施設の構造を明らかにする平面図、立面図、断面図及び構造図。

※図面は、主要構造物の主要寸法、構造にわかるものとする。

※主要構造物は、ダム及び取水堰（水道事業が設置したもの）、取水門、取水塔、浅井戸、深井戸、接合井、ポンプます、沈砂地、凝集地、沈殿地、ろ過地、浄水池等主要な浄水施設、配水池、配水塔、高架タンク、圧力水槽、導水、送水とする。

※図面の縮尺は、次による。

取水場、配水場、浄水場の一般平面図 1/500～1/1,000

主要な水道施設の水位高低図 1/100（縦）～1/200（横）

主要構造物の一般図 1/100～1/500

主要構造物の構造詳細図 1/10～1/100

カ 導水管、送水管並びに配水及び給水に使用する主要な導管の配置状況を明らかにする平面図および縦断面図

※平面図には、測定符号、管種、管径、延長のほか、制水弁、消火栓、河川軌道横断、中継ポンプ場等の位置を明示すること。

※縦断面図には、測点区間距離、管中心、地盤高、静水位、動水位を記載すること。

※図面の縮尺は、次による。

平面図 1/1,000～1/10,000

断面図 縦 1/200～1/400・横 1/1,000～1/5,000

(5) 工事設計書関係

ア 1日最大給水量及び1日平均給水量

※1日最大給水量 m^3 (1人一日当たり最大給水量 $\frac{\text{m}^3}{\text{人}}$)

※ 1日平均給水量 m^3 (1人一日当たり平均給水量 $リットル$) と区分し、目標年次まで、各年度毎に記載する。また、水量の根拠を示すこと。

2 水道施設の概要書

(1) 取水施設の形状寸法及び当該施設内設備の仕様を次の区分により記載する。

ア 河川水、湖沼水及びダム水の場合

形状：安定した取水を確保するために必要な取水堰、取水枠、取水門等取水施設の形状寸法、材質等。

仕様：ポンプの設置形式（水中又は地上の区分）、ポンプ揚水量、揚程等。

イ 地下水の場合

形状：深度、ケーシングパイプ径、ケーシングパイプの材質等。

仕様：ポンプの設置形式（水中又は地上の区分）、ポンプ揚水量、揚程等。

ウ 湧水

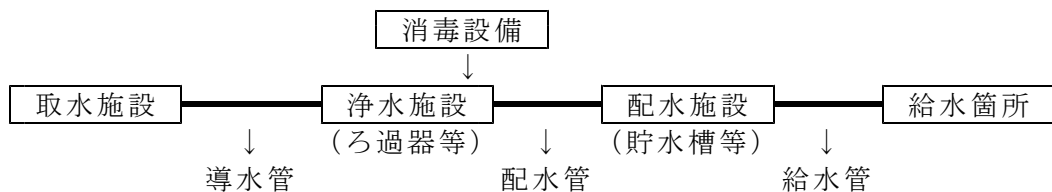
形状：安定した取水を確保するために必要な取水枠等取水施設の形状寸法、材質等。

仕様：ポンプの設置形式（水中又は地上の区分）、ポンプ揚水量、揚程等。

エ その他

安定した取水を確保するために必要な取水施設の形状寸法、同施設内に設備の機器等の仕様。

(2) 水道施設の概要書中の導水、給水、配水管の定義



※ 1 ろ過器等の浄水施設を設けていない場合の導水管の延長は、取水施設から消毒設備の位置までとする。

3 配水施設が設けていない場合の給水管の延長は、浄水施設（消毒設備）から給水箇所までとする。

4 専用水道給水開始届出書

(1) 施設検査実施日と検査結果

(2) 水質検査実施年月日と検査結果

厚生労働省大臣登録検査機関が報告する水質検査報告書を添附する。

新規専用水道設置届

向日市長 様

届出者

住所（法人にあっては主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

TEL（ ） -

水道法の一部を改正する法律（平成13年法律100号）附則第2条第1項の規定により、関係書類を添えて届け出ます。

設置者の住所及び氏名	TEL（ ） -
水道事務所の所在地	
水の供給を受ける者の数及び地域に関する事項	水の供給を受ける者の数： 人 地域に関する事項： ① 給水区域内 ② 給水区域外 （水道事業の給水区域の範囲）
一日最大吸水量及び一日平均給水量とその算出根拠	1日最大給水量： m ³ /日 1日平均給水量： m ³ /日 算出根拠：
水源の種別及び取水地点	水源の種別： 1 河川水 2 湖沼水 3 ダム水 4 伏流水 5 浅層地下水 6 深層地下水 7 湧水 8 その他（ ） 取水地点所在地：
水源の水量の概算及び水質試験の結果	水源水量の概算： m ³ /日 ※別紙「新規専用水道施設届及び水道施設の概要書の記載注意事項について」により記載のこと 水質試験の結果：添付水質検査報告書のとおり
水道施設の概要	添付概要書のとおり
水道施設の位置、規模及び構造	添付図面のとおり
浄水方法	1 消毒のみ 2 縦速ろ過 3 急速ろ過 4 その他（ ）
水道技術管理者	氏名 住所
給水開始年月日	年 月 日
添付書類	<input type="checkbox"/> 給水区域を明らかにする図面 <input type="checkbox"/> 水道施設の位置を明らかにする図面（標高、水位を明記） <input type="checkbox"/> 水源及び浄水場の周辺の概要を明らかにする図面 <input type="checkbox"/> 主要な水道施設の構造を明らかにする図面（平面図、断面図、構造図、系統図等） <input type="checkbox"/> 導水管、送水管及び給水管の配置状況を明らかにする図面（平面図、縦断面図等） <input type="checkbox"/> その他

専用水道給水開始届出書

向日市長 様

設置者

住所（法人にあつては主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては名称及び代表者の氏名）

TEL（ ） -

専用水道の給水を開始しますので水道法（昭和32年法律177号）第34条の規定に基づき届け出ます。

水道事務所の所在地	
施設の名称	
竣工年月日	年 月 日
施設検査実施日と検査結果	検査実施日 年 月 日～年 月 日 検査結果 (※別記1により記載のこと)
水質検査実施年月日と検査結果	検査実施日 年 月 日～年 月 日 検査結果 (※別記1により記載のこと)
給水開始予定年月日	年 月 日
一日最大給水量	一日最大給水量： m ³ /日
水道技術 氏名 管理者 住所	
添付書類	<input type="checkbox"/> 給水区域図 <input type="checkbox"/> 水道施設の概略図 <input type="checkbox"/> その他必要な資料

様式 2 1

年 月 日

向日市長 様

住所（法人にあつては主たる事務所の所在地）
 氏名（法人にあつては名称及び代表者の氏名）
 TEL（ ） ー

水道技術管理者報告書

水道法第 19 条第 1 項の規定による水道技術管理者を下記のとおり設置（変更）
 しましたので報告します。

記

水道管理者の 氏名	（従前の技術管理者名： ）
管理水道の事業名 又は施設名	
設置（変更）年月日	年 月 日
資 格	
専任・兼任・併任の別	
設置（変更）する理由	
参 考 事 項	

記載要領は次のと

※住所、氏名には、水道事業者又は専用水道設置者の住所、氏名を記入する。なお、法人又は組合にあつては、主たる事務所の所在地並びに名称並びに代表者の氏名を記入する。

※専用水道については、本文を「水道法第 34 条第 1 項の規定による水道技術管理者」とする。

※「専任・兼任・併任」の区別は、次のとおりとする。

専任とは、水道技術管理者が 1 水道 1 人以上の形で技術管理業務に専従している場合。

兼任とは、水道技術管理者が複数の水道の技術管理業務に専従している場合。

併任とは、水道技術管理者が技術管理業務以外の業務にも専従している場合。

専用水道布設工事確認申請記載事項変更届出書

向日市長 様

設置者

住所（法人にあつては主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては名称及び代表者の氏名）

TEL（ ） -

水道法第 3 3 条第 3 項の規定により、申請の専用水道布設工事確認申請書の記載事項を変更しましたので届け出ます。

変 更 の 種 類	<input type="checkbox"/> 氏名（法人にあつては名称及び代表者の氏名） <input type="checkbox"/> 住所（法人にあつては主たる事務所の所在地） <input type="checkbox"/> 施設の名称 <input type="checkbox"/> 水道事務所所在地	
施 設	名 称	
	所 在 地	
変 更 の 年 月 日	年 月 日	
変 更 事 項	変 更 前	
	変 更 後	
変 更 の 理 由		
添 付 書 類	<input type="checkbox"/> 変更の種類に関する登記の写し <input type="checkbox"/> その他必要書類	

専用水道廃止届

向日市長 様

設置者

住所（法人にあつては主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては名称及び代表者の氏名）

TEL（ ） -

次のとおり専用水道 年 月 日付けで廃止したので届け出ます。

専用水道施設名	
所在地	
確認年月日	年 月 日
廃止理由	
添付書類	位置図・写真・その他

小規模貯水槽水道設置報告書

年 月 日

向日市長 様

設置者
住所
(法人にあつては主たる事務所の所在地)

氏名
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

TEL () ー 印

小規模貯水槽水道の設置について、向日市簡易専用水道以外の貯水槽水道管理運営指導要綱の規定に準じ、下記のとおり報告します。

記

小規模貯水槽水道を設置する建築物の概要	名称			
	所在地			
	用途及び延床面積	用途	延床面積	構造・規模
			m ²	ビル管理法による特定建築の届出 有・無
小規模貯水槽水道の概要				
受水する水道の名称				
使用開始予定年月日				
管理責任者氏名及び住所		TEL () ー		

※ 添付書類

- 1 建築物の位置図
- 2 受水槽、高置水槽の配置図及び構造図

小規模貯水槽水道氏名等変更報告書

向日市長 様

設置者
住所
(法人にあつては主たる事務所の所在地)

氏名
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

TEL () 印

小規模貯水槽水道の設置者の氏名、住所又は施設名称を変更しましたので、向日市簡易専用水道以外の貯水槽水道管理運営指導要綱の規定により、下記のとおり報告します。

記

小規模貯水槽水道を設置している建築物	名 称	
	所在地	
設置者の氏名、住所又は施設名称変更事項	変更前	
	変更後	
変更前年月日		
変更理由		

別紙

受水槽、高置水槽の概要（系統別）

名称（系統別）		（ ）			
簡易専用水道の概要（系統別）	受水槽	(有効容量)			m ³ （計 基）
	高置水槽	(有効容量)			m ³ （計 基）
水槽等の番号	1	2	3	4	
水槽等の種類	受水槽 高置水槽 その他 ()	受水槽 高置水槽 その他 ()	受水槽 高置水槽 その他 ()	受水槽 高置水槽 その他 ()	
水槽等の設置場所	屋内 屋外	屋内 屋外	屋内 屋外	屋内 屋外	
水槽等の形式	形式	地上式 地下式 半地下式	地上式 地下式 半地下式	地上式 地下式 半地下式	地上式 地下式 半地下式
	点検方式	六面点検可能 六面点検不可能	六面点検可能 六面点検不可能	六面点検可能 六面点検不可能	六面点検可能 六面点検不可能
水槽等の容量	実容量	m ³	m ³	m ³	m ³
	有効容量	m ³	m ³	m ³	m ³
水槽等の構造	鉄筋コンクリート製 鉄鋼製 FRP その他 ()	鉄筋コンクリート製 鉄鋼製 FRP その他 ()	鉄筋コンクリート製 鉄鋼製 FRP その他 ()	鉄筋コンクリート製 鉄鋼製 FRP その他 ()	
消毒施設の有無	有 無	有 無	有 無	有 無	
備考					